

令和5年3月吉日
駒の学び舎
世田谷区立駒沢中学校
校長 椋田 和明

令和5年度に向けた改善方策

1 「w e b上によるアンケート回答率の向上」について

- (1) 学校関係者評価アンケート実施を周知する時期や方法を工夫・改善する。
- ①年間予定に位置づけて、年度初めに告知する。
 - ②実施時期には、紙ベースで「実施のお知らせ」を配布するとともに、学校だより・学年だより等にも情報を掲載する。
 - ③オンラインベースの情報提供として、学校ホームページや世田谷区学校緊急連絡情報配信サービス（すぐーる）を活用する。すぐーるのアンケート機能も有効活用していく。
- (2) 学校行事や学校公開時の保護者アンケートも今年度よりw e b上で行った。しかし、アンケート回答数が著しく減少するという結果となった。学校関係者評価アンケートと同様の工夫を進めて、w e bアンケートを浸透・定着させていきたい。

2 「保護者の来校機会を増やし、子どもの姿を知る学校公開の努力」について

- (1) 感染症対策が大きく緩和される見通しがあるので、来年度はこれまで以上に保護者が学校に来校できる機会を多くすることができるものと考えている。
- (2) 具体的には、これから示される予定の新しい「感染症ガイドライン」に沿った見直しを行い、学校行事や公開授業等の参観者人数制限を再考していきたい。
- (3) 活動の様子をホームページで紹介することや期間限定で動画配信すること等を継続させて、情報発信のあり方を工夫していきたい。また、オンライン同時配信の要望をいただいているが、生徒活動については人権上の配慮が必要なことから、ライブ配信ができないことをご了解いただきたい。